

2009年10月16日

<報道各位>

足立美術館  
ユーシーカード株式会社

**入館料をクレジットカード及び「iD™」で支払い可能に！  
島根県「足立美術館」でクレジットカード及び  
「iD™」の取扱いを開始**

ユーシーカード株式会社（以下：UCカード、本社：東京都港区、代表取締役社長：井上誠一郎）と、足立美術館（所在地：島根県安来市、館長：足立隆則）は、美術館入館料におけるクレジットカード決済サービスおよび株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ（以下：NTTドコモ、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：山田隆持）が提供する「iD」を、足立美術館へ導入することで合意いたしました。

2009年10月20日よりクレジットカード決済サービスの取扱いを開始、「iD」については、2009年11月1日より取扱いを開始いたします。

本サービスでは、お客様が足立美術館の入館チケットを購入する際、または、足立美術館内の施設で商品を購入する際に、その代金をUCカードをはじめとするMasterCard・VISAの国際ブランドが付いた全てのクレジットカード（サインレス）で、スピーディにお支払いいただくことが可能となります。

なお、入館チケットの購入においては、「iD」でもお支払頂くことが可能です。

近年、比較的小額な美術館の入館料については、小銭を出し入れする煩わしさがなくなることから、クレジットカードや電子マネーでの決済を要望する声が高まっておりますが、まだまだ現金の取扱いが多いのが現状です。

足立美術館では、そのような要望にお応えするべく、2009年10月20日より美術館の入館料におけるクレジットカードおよび「iD」によるお支払の取扱いを開始することといたしました。

（「iD」については、2009年11月1日より取扱いを開始いたします。）

本サービスは、中国地方において初の「iD」導入であり、全国でもまだ数例となります。本サービスの導入により、より一層、入館時の支払い時間を短縮し、お客様の利便性を向上できる効果があるほか、現金管理業務を削減できる効果もあります。

足立美術館は、その日本庭園の美しさでも知られており、「ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン」において、山陰エリアで唯一となる最高評価の「三つ星」と評価されました。

また、アメリカの日本庭園専門誌「ジャーナル・オブ・ジャパニーズ・ガーデニング（2009年9・10月号）」の「2009年日本庭園ランキング」では、全国827ヶ所の名所旧跡の中から、「7年連続庭園日本一」に選ばれており、海外における評価・関心が高まっております。

UCカードは2006年3月、NTTドコモと、「iD」の推進に関する業務提携について合意、同年10月より、「iD」加盟店の取扱いを開始しており、今回の足立美術館でのサービス開始は、この提携の一環として実現したものです。

UCカードは、今後も、美術館でのキャッシュレス化の拡大に努めてまいります。

※ 「おサイフケータイ」「iD」は株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモの商標または登録商標です。

※ 「iD」とは、株式会社NTTドコモが提供するポストペイ（後払い）方式の決済サービスです。

## 足立美術館（入館チケット販売窓口）について

住 所 〒692-0064 島根県安来市古川町 320  
開館時間 午前 9 時－午後 5 時 30 分（4 月～9 月）／午前 9 時－午後 5 時 00 分（10 月～3 月）  
休 館 日 なし（年中無休）  
入 館 料 個人：大人 2,200 円、大学生 1,700 円、高校生 900 円、小・中学生 400 円  
団体（20 名以上）：大人 1,800 円、大学生 1,400 円、高校生 700 円、小・中学生 300 円  
団体（100 名以上）：大人 1,600 円、大学生 1,200 円、高校生 600 円、小・中学生 200 円  
※公立中学が休業日となる土曜日は、小中高生の入館料を無料といたします。（要学生証提示）  
※小中学校（高校は含まず）の学校教育の一環として教師等が引率し利用する場合は、事前に申込みがあった場合に限り無料といたします。

以上